



いよいよ開催まであと1年 東京2020オリンピック・パラリンピックに続け!



燃ゆる感動かごしま国体 燃ゆる感動かごしま大会

いよいよ開催まであと1年となった「燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会(以下、国体・大会)」。

市民スポーツ課国体推進室 Tel.0994-31-1132

国体リハーサル大会を開催



9月8日、国体のリハーサル大会と位置づけられた「第54回全国都道府県対抗自転車競技大会」と、国体1年前特別イベント「かごしま国体ファンライド2019」が開催されました。競技大会には各都府県代表の男女98人の選手が出場。選手らは、市役所から市街地公道の特設コースを通り、ゴールの錦江町役場を目指して全速力で駆け抜けました。

またファンライドには一般参加者71人が参加し、全長31.5kmの市内特設コースを国体選手の気分を味わいながら走行しました。市内各地の沿道には、日ごろ観戦する機会が少ない公道での自転車競技のスピードと迫力を一見しようと多くの市民が応援に訪れ、トップアスリートの真剣な走りに大きな声援を送っていました。



打馬1丁目在住の
小園のぞみさん・竜成さん・真也さん(左から)
家族3人でファンライドに参加しました。平坦な道も多く交通規制により、いつもより速く走れました。沿道からの応援や体育大生のサポートがあり、うれしかったです。



笠之原町在住の
兒玉和文さん
綾さん
夫婦で初めて自転車競技を観戦し、すごく迫力があると感じました。交通規制もあって、応援する人が多かったです。来年の国体の開催が楽しみです。



旭原町在住の
山口誠さん
職場の同僚と一緒に観戦しました。自転車の集団が走り抜ける音と、風圧に圧倒され生の迫力に、みんな大興奮でした。来年の本番もぜひ観戦したいです。

国体・大会を盛り上げる

◎花いっぱいでお迎え!

県外から訪れる選手や大会関係者を色彩豊かな花でお迎えする「花いっぱい運動」。鹿屋農業高校の生徒らが育てた花苗が市内41の町内会に引き渡され、市内各地でお迎えの準備が進められています。



▲7月12日の花苗渡し式では、鹿屋農業高校生が町内会代表者へ花苗を贈りました

自分たちの手で半年かけて育てた花を多くの人たちに見ていただき、心を癒やして欲しいです。
鹿屋農業高校3年
松山 広樹さん

◎国体をもっと身近に!

市内で実施される競技(ボート・スポーツウエルネス吹矢)を市内の小・中学生に体験してもらう国体教室を開催し、国体への興味や関心を高めていく取り組みを行っています。

競技を体験するうちに上手になりうれしかったです。来年の国体は、観に行き選手を応援したいです。
輝北小5年
久保田 好生さん

